令和4年 第2回臨時会

南種子町議会臨時会 会議録

令和4年1月26日 開会

令和4年1月26日 閉会

南 種 子 町 議 会

令和4年第2回南種子町議会臨時会目次

第1号（1月26日）（水曜日）

1. 開 会	3
1. 開 議	3
1. 日程第1 会議録署名議員の指名	3
1. 日程第2 会期の決定	3
1. 日程第3 提案理由の説明	3
町長説明	3
1. 日程第4 議案第2号 令和3年度南種子町一般会計補正予算 (第11号)	4
総務課長説明	4
質疑	5
8番 小園實重君	5
討論	7
採決	7
1. 閉 会	7

令和4年 第2回 南種子町議会臨時会

第 1 日

令和4年1月26日

令和4年第2回南種子町議会臨時会会議録

令和4年1月26日（水曜日） 午前10時開議

1. 議事日程（第1号）

○開会の宣告

○日程第1 会議録署名議員の指名

○日程第2 会期の決定

○日程第3 提案理由の説明

○日程第4 議案第2号 令和3年度 南種子町一般会計補正予算（第11号）

○閉会の宣告

2. 本日の会議に付した事件

○議事日程のとおり

3. 出席議員（9名）

1番	濱田一徳君	2番	福島照男君
3番	廣濱正治君	5番	名越多喜子さん
6番	柳田博君	7番	大崎照男君
8番	小園實重君	9番	塩釜俊朗君
10番	広浜喜一郎君		

4. 欠席議員（1名）

4番 河野浩二君

5. 出席事務局職員

局長 島崎憲一郎君 書記 山下浩一郎君

6. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した当局職員の職氏名

職名	氏名	職名	氏名
町長	小園裕康君	副町長	小脇隆則君
教育長	菊永俊郎君	総務課長兼 選挙管理委員会 事務局長	羽生裕幸君
会計管理者 兼会計課長	才川いずみさん	企画課長	稲子秀典君
保健福祉課長	濱田広文君	税務課長	西村一広君
総合農政課長	羽生幸一君	建設課長	向江武司君
水道課長	河野容規君	保育園長	河野美樹さん
教育委員会管理課長兼 給食センター所長	松山砂夫君	社会教育課長	園田一浩君
農業委員会 事務局長	山田直樹君		

△ 開 会 午前 10時00分

開 議

○議長（広浜喜一郎君） ただいまから、令和4年第2回南種子町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元の日程表のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（広浜喜一郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定によって、7番、大崎照男君、8番、小園實重君を指名します。

日程第2 会期の決定

○議長（広浜喜一郎君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は本日1日間にしたいと思います。御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（広浜喜一郎君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

日程第3 提案理由の説明

○議長（広浜喜一郎君） 日程第3、町長提出の議案第2号について、提案理由の説明を求めます。町長、小園裕康君。

[小園裕康町長登壇]

○町長（小園裕康君） 提案理由について、御説明を申し上げます。

今回の臨時議会に提案いたしました案件は、予算案件1件でございます。

議案第2号は、令和3年度南種子町一般会計補正予算（第11号）でございます。新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用した各種事業の追加と、サツマイモ基腐病対策として蒸熱処理装置導入によるもので、2,138万6,000円を追加し、総額63億8,413万5,000円とするものでございます。

以上、議案の説明を終わりますが、詳細につきましては、議案審議の折に担当課長から説明を申し上げますので、よろしくご審議方お願いを申し上げます。

○議長（広浜喜一郎君） これで提案理由の説明を終わります。

日程第4 議案第2号 令和3年度南種子町一般会計補正予算（第11号）

○議長（広浜喜一郎君） 日程第4、議案第2号令和3年度南種子町一般会計補正予算（第11号）についてを議題とします。

当局の説明を求めます。総務課長、羽生裕幸君。

○総務課長（羽生裕幸君） 議案第2号令和3年度南種子町一般会計補正予算（第11号）について、ご説明申し上げます。

それでは予算書に基づいて説明をいたします。表紙をお開きください。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用した各種事業の追加と、サツマイモ基腐病対策として蒸熱処理装置導入によるもので、予算の総額に歳入歳出それぞれ2,138万6,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ63億8,413万5,000円とするものであります。

第1表の歳入歳出予算補正については、省略をさせていただきます。

次に歳入歳出補正予算事項別明細書により説明をいたします。

歳出予算から説明いたしますので2ページをお開きください。

まず、電算処理費については、各種行政手続きのデジタル化への取り組みの一環としてタブレット端末を購入するもので、248万円を追加するものであります。

次に同ページ、税務総務費・戸籍住民基本台帳費と3ページの広田遺跡運営費については、感染予防の観点とキャッシュレス化への取り組みの一環としてセミセルフレジを購入するものであります。

次に2ページ、保育園費については、調理時の衛生面の改善を図るため急速冷却機を購入するもので、107万8,000円を追加するものであります。

次に同ページ、農業振興費については、サツマイモ基腐病対策として蒸熱処理装置を導入するもので、町さつまいも生産対策協議会への補助金1,060万円を追加するものであります。

次に3ページ、小学校費・中学校費については、感染症対策備品・情報関連機器購入によるもので、所要額をそれぞれ追加するものであります。

以上が歳出であります。

次に、歳入を説明いたします。1ページをお開きください。

まず、地方交付税については、今回補正の不足額を補うため、普通交付税1,080万円を増額するものであります。

次に国庫支出金については、地方創生臨時交付金1,058万6,000円を増額するものであります。

以上、説明を終わりますが、説明不足あるいは詳細については、この後の審議

において、それぞれ担当課長より説明を申し上げますので、ご審議方よろしくお願いたします。

○議長（広浜喜一郎君） これから質疑を行います。質疑は全般にわたって行います。質疑はありませんか。8番、小園實重君。

○8番（小園實重君） 担当課長にお尋ねをいたします。

総務課長の説明で、キャッシュレス対応としてセミセルフレジの導入が示されましたけど、具体的にはどういう機能のある機械なのか説明を加えていただければと思います。ちなみに今回、同名の機種が4カ所に提案をされておりますが、価格が総務費の税務と戸籍住民との導入場所において価格の差がありますが、これはどういった機能装置の違いなのか加えて説明ください。

それから、農業振興費の蒸熱処理機については、どこに設置してどういうふうな活用体制を取っていくのかですね。対策協議会に補助金となっておりますが、具体的な運用方法についてお示しをください。

○議長（広浜喜一郎君） 総務課長、羽生裕幸君。

○総務課長（羽生裕幸君） 今回のセミセルフレジというのがですね、役場で言う手数料関係とか税金になりますが、それらの情報をレジの中にシステム化として入れまして、その手数料をレジの中で自動精算するという形になりますので、料金の支払い時の衛生面、職員がお金に触れることがなく来客とのお金のやり取りをせず、町民個人がレジで精算をするということになります。手近なところでは、エコープの自動精算機を想像していただければ御理解出来るかと思います。その中において、商品の販売支払いですね、そういうものの情報管理が単品的にできますので、それぞれの管理の中で間違い等が無いような資金管理もできるということでもありますので、そのような対応の機械を導入するということでございます。

それから、導入費の予算の違いであります、税務課と広田遺跡ミュージアムについては、機械代を計上しておりまして、戸籍には初期投資の諸経費を入れておりますので金額に差が出ているということでございます。3台一度に入札をしたいと指名委員会の方にはお願いする予定であります、そういう中において、初期投資の諸経費の分を総務課の戸籍の方で計上したということでございます。

以上です。

○議長（広浜喜一郎君） 総合農政課長、羽生幸一君。

○総合農政課長（羽生幸一君） さつまいもの蒸熱処理機の設置場所活用運用方法がありますが、まずこのサツマイモ基腐対策としての蒸熱処理機についてちょっと説明させてもらいたいと思います。ここにつきましては、昨年4月13日と

11月30日に日本農業新聞、それと南日本新聞、後それぞれの報道機関でも放送されていますが、内容的には種芋関係の消毒を行っていくということで、蒸熱処理装置ということで国の機関であります農研機構、それと横浜植物防疫所が出した処理対策ということで、基腐対策については効果があると、47度から48度で3時間10分、もしくは48度の40分処理ということで国の機関からもデータが出て来ているところであります。今回この蒸熱処理機の導入にあたっては、事業主体を南種子町さつまいも生産対策協議会で事業導入をしていくということになります。この南種子町さつまいも生産対策協議会については、組織構成としては、さつまいもを栽培している関係ということで、南種子町、種子屋久農業協同組合、南種子町さつまいも振興会、南種子町安納いも生産振興会、有限会社永松産業澱粉工場、上妻酒造株式会社、熊毛支庁、県農業共済組合、町農業委員会、公益財団法人種子島農業公社ということで組織をしているところであります。今回運用としてどこに設置するかですが、設置場所については農協の長谷集荷場に設置をする予定であります。活用運用方法につきましては、1月5日に当協議会の会議を行いまして、研修会を実施する方向で運用関係の打ち合わせをしたところであります。現段階の運用としては、さつまいも生産対策協議会の方で運用していくという流れであります。処理内容としては、処理能力が1回処理が約500キロの種芋を処理が出来ると、処理時間については47度から48度処理が3時間10分ですが、前段含めまして約8時間程度かかるということで、1日2回転というかたちで計画をしています。具体的な運用としては、雇用関係含めてこの南種子町さつまいも生産対策協議会の方で雇用して対策をとるということになります。

以上で簡単ですが、説明を終わります。

○議長（広浜喜一郎君） 8番、小園實重君。

○8番（小園實重君） 総合農政課長から説明がありました1サイクルで8時間位かかるという説明が加えられましたが、実処理時間というのは40分位で効果が見込まれるという説明になっておりますが、8時間という時間帯と40分蒸し処理をするというこの時間の違いというのは、1サイクル8時間かかるというのはどういう作業のためにこれだけ要するのかですね、もうちょっと教えてください。

○議長（広浜喜一郎君） 総合農政課長、羽生幸一君。

○総合農政課長（羽生幸一君） 先程国の機関の農研機構、横浜植物防疫所が出した内容関係であります。県の方の書類関係内容等について、今製造をしている鹿児島県の中で2社この蒸熱処理機を製造しております。その中で今現在、農研機構が出している使用マニュアルということでそのデータからですが、47度から48度の処理については、3時間10分処理をなささいということになっており

ます。その前に、種芋の常温、通常の温度外気温から 41 度まで上げるのに約 3 時間、徐々に温度を上げていくということで、その間その中間で 41 度から 47 度まで上げるのに約 1 時間、前段で 4 時間位かかるということになります。処理に入る 47 度から 48 度の中に 3 時間 10 分、それで約 8 時間位かかってくるのですが、後、順化ということで外気温に慣らしていく部分が約 30 分から 1 時間ということで、現在 8 時間から 9 時間の処理ということで出されております。今回、県の方にも直接話を聞きに行ったところですが、今現在、農研機構等の国の機関と県と連携してこの処理時間について、短縮できる方法を令和 4 年度中に実施をしていくということであります。

以上です。

○議長（広浜喜一郎君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（広浜喜一郎君） 質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（広浜喜一郎君） 討論なしと認めます。

これから議案第 2 号を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（広浜喜一郎君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 2 号令和 3 年度南種子町一般会計補正予算（第 11 号）は原案のとおり可決されました。

閉 会

○議長（広浜喜一郎君） 以上で本日の議事日程は全部終了しました。

会議を閉じます。令和 4 年第 2 回南種子町議会臨時会を閉会します。御苦労さまでした。

閉 会 午前 10 時 17 分

地方自治法第123条第2項によりここに署名する。

南種子町議会議長 広 浜 喜一郎

南種子町議会議員 大 崎 照 男

南種子町議会議員 小 園 實 重